

京土会研究助成基金報告書

2024年10月25日

1. 申請者情報

申請年度：2024年度

氏名：林桃子

学年：学部3回

渡航先：インドネシアジャカルタ特別州

渡航期間：2024/8/25~2024/9/8

2. 活動報告

私は地球工学科土木コースのカリキュラムである学外実習の一環として、夏季休暇中2週間のインターンシップに参加した。渡航先はインドネシアのジャカルタで、清水建設のジャカルタ MRT 南北線 2 期工事 CP202 工区において実習・見学を行った。ジャカルタ MRT はジャカルタの南北をつなぐ鉄道で、今回の実習機関はその工事の CP202 工区である。CP202 工区は長さ 1,841m、3つの駅からなり、南側からハルモニ駅、サワブサール駅、マンガブサール駅である。実際の現場を見ながらどのように大規模な地下鉄を建設していくのか詳しく話を伺った。学部の授業で得た知識を活かしながら、それが現場でどのように応用されているか学ぶことができた。話を聞いているだけではイメージがつかみにくい部分も自分の目で建設過程を見ることができ、非常に良い機会となった。また、コンクリート工場やシールドセグメント工場の見学をしたり、設計業務についての説明を聞きその一部を設計課題として体験したりすることができた。2週間のインターンシップを通して海外勤務している日本人の方々から直接いろんな話を聞くことができ、現地での生活の様子もイメージすることができた。この経験は私自身の将来を考える上で非常に役立つものとなり、イメージのついていなかった自身の将来像を改めて考える機会となった。



3. おわりに

最後に、今回のインターンシップに参加するにあたって研究助成していただいた京土会の皆様に感謝申し上げたい。